



平成 26 年度 第 19 回「音の匠」

プロフィール

もりさか ただみち
森阪 匡通氏



◇ 略歴

- ・ 1976 年大阪府生まれ。
- ・ 2005 年京都大学大学院理学研究科博士後期課程修了。博士（理学）。京都大学理学研究科リサーチフェロー、日本学術振興会特別研究員、東京大学大気海洋研究所バイオリギングプロジェクト特任研究員、京都大学野生動物研究センター特定助教などを経て、2013 年 10 月より現職（東海大学創造科学技術研究機構・特任講師）。
- ・ 文部科学省科学技術・学術政策研究所科学技術動向研究センター専門調査員。
- ・ イルカの社会や行動、特にイルカの発する音がどのように進化してきたかに興味を持ち、研究を行ってきた。

◇ 今までの研究の特徴的な成果、また論文発表・放映番組など

- ・ イルカの音に地域差があることを発見した。そして地域によって海中の雑音のレベルが異なり、それがイルカの音の地域差を生み出しているのではないかと結論づけた（2005年）。
- ・ イルカの一部のグループでコミュニケーションの音を失っていることを見だし、それは捕食者であるシャチに聞かれないようにするための戦略だったことを明らかにした（2007年）。
- ・ コシャチイルカ、シロイルカといった、これまであまり研究がなされてこなかった「珍しい」イルカのコミュニケーションを研究し、イルカの音の進化をたどっている。

◇ 論文リストは以下。

http://www.u-tokai.ac.jp/tuiist/tt/announcement_morisaka.html

◇ 著書

- ・ 村山司, 森阪匡通（2012）ケトスの知恵 -イルカとクジラのサイエンス。東海大学出版会, 212p
- ・ 佐藤克文, 森阪匡通（2013）サボリ上手な動物たち--海の中から新発見！ 岩波科学ライブラリー、128p

◇ 放映番組

- ・ 「イルカが話す！触れあう！不思議な能力の秘密」NHK サイエンスゼロ、2012年3月3日 放映（ゲスト出演）